

# OSC2017 NAGOYA

hiraga

平成 29 年 6 月 1 日

オープンソースカンファレンス 2017 名古屋に行ってきました。

吹上ホールで行うようになってから初めてです。そして、吹上ホールにも初めて行きました。

実は直前まで行くか迷っていたのですが、自転車を取りに行かなければいけないという理由も後押しして行くことができました。

オープンソースカンファレンスの詳しい内容などは他のサイトに掲載されると思いますので、ここでは、私がオープンソースカンファレンスに行った理由と何を得たかを書きたいと思います。

## 1 目的

私は基本的にセミナーには出ずに、展示を見て話を聞くことを目的にしています。今回は、2つの気になる技術がありましたので、それを聞いてみようと思って行きました。その技術は以下の2つです。

- Moodle(ムードルと呼びます): 教育用の CMS で大学などの e ラーニングに使用されているそうです。
- Pulsar : Yahoo が作ったメッセージキューです。

今回は、ムードルについてはお話を伺うことはできませんでしたが、他のアプリでもなかなかおもしろそうなものがありました。

## 2 内容

入ると受付があり、そこにはレイヤーさんかなと思しき人が...  
そんなに拒否するでもないですが、あまり馴染めない自分がいました。  
展示会場は何年か前別の会場で参加した時と雰囲気は変わりませんでした。  
少し違っていたのは、会場の一角にライトニングトークのためのスペースと別途セミナーのスペースができていました。もちろんセミナー会場は別にあるので、この会場でのセミナーはもう少し意味合いが違うのかもしれない。

あと、休憩所のようにしてテーブルが並べてあり、アンケートを書いたりできるスペースも確保されていました。このあたりは、以前より改善されていて、会場が少し広くなったんだと感じました。以降では、お話を伺ったブースのお話とブースを見て回って感じたことを書きたいと思います。

## 2.1 お話を伺ったブースについて

展示会場を何回か回ったのですが、その中でお話を伺ったブースをここでは、紹介し、個人的な感想なども書きたいと思います。

### 1. 名古屋アジャイル勉強会

勉強会の情報を提供していたブースです。月にどれぐらい行うのかとか1回の参加人数をお聞きしました。次回のイベントには、本も執筆されている方をお招きするとのことでした。

### 2. 名古屋勉強会ラムダ

ここでは、チラシをもらいました。どうも友人から頼まれて立っていた人だったみたいです。主催の人はもしかしたらセミナーか何かに行っていたのかもしれませんが。ちなみに、名古屋で行われる勉強会の情報をサイトにアップしている活動をしているみたいです。何か勉強会に行きたいと思った時には活用するのもありかもしれません。

URL : <http://nagoya-benkyokai.com>

### 3. ISACA 名古屋支部

ここでは、ISACA の活動内容をお聞きしました。無料のセミナーを行い、セキュリティの啓蒙に励んでいるようです。また、ビジネスフレームワークの COBIT5 というものがあるそうです。ここではたくさんベリティグッズをいただきました。

### 4. フューチャーアーキテクト株式会社

Vuls というプロダクトを紹介していただきました。インストールすると外部の脆弱性情報 DB と管理しているシステムの情報を突き合わせることで脆弱性を知ることができるというものです。オープンソースということで GitHub からソースを落としてきてコンパイルすることにより使用することが可能とのことでした。説明していただいた方の名刺をいただきました。

### 5. WordBench 名古屋

最近 WordPress を使い始めたので気になっていました。ここでは、2017年の秋に行われるイベントを押ししていただきました。開催場所が母校ということもあり、少し気になりました。

6. 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン  
PostgreSQL について聞かれました。昔は PostgreSQL も好きだったのですが、個人で使う分には、MySQL で十分になってきたのでその旨をお伝えしました。企業で使われる機会が多くなってきているので、資格を取るといいですよと言われました。個人的にもう一度勉強してみようかと思っています。
7. SWEST & LED-Camp  
活動内容をお聞きしました。夏とかに泊まりで勉強会をしているようです。とてもおもしろそうなのですが、家族持ちには少し敷居が高いかもと思っています。展示はルンバに RaspberryPi を乗っけてそこから支持を出して動かすというデモを行っていました。
8. OpenStreetMap Japan  
Wiki ペディアの地図版と説明を受けました。特に住んでいるところの地域の情報を地図に書き込み、世界地図を完成させようというもの。確かに家から会社まではよく見ますしいいなあといい、お手伝いもしたいと思いましたが、参加の仕方がイメージできませんでした。名古屋にはあまり参加している人はいなさそうです。だからといって参加しないわけではないのです。
9. 三栄ハイテック株式会社  
ここではビーコンとその受信機の展示をしていました。蛍光灯に受信機を埋め込み、屋内のビーコンの動きを把握するというもの。ここではビーコンと受信機を提供するのでその後は使う人次第ということみたいです。なかなか面白そうだと思いましたが、ビーコンの単価が 3,000 円とのことでしたので、使い方次第ということかと思っています。
10. PepoLinux  
IoT ハウスの展示ということで、ドップラーセンサーにて動きを感知すると音がなるというシステムを展示していました。これは、屋上などの鳥への対策ということみたいです。鳥は最初は驚いても次第になれてしまう修正があるみたいで、音も何種類化に換える予定と言っていました。ここでも RaspberryPi が使われていました。
11. ヤフー株式会社  
聞いたかった技術のうちの 1 つです。Yahoo!inc. と Yahoo!JAPAN が共同で開発したメッセージキュー PULSAR の説明をしていただきました。こちらもオープンソースで GitHub で取得可能とのこと。一度どんなものか入れてみようかと思っています。
12. Networker 実験所  
モバイル機器に Linux をインストールして展示していました。最初か

ら気になっていたのですが、多分セミナーに登壇されていてブースにはいなかった模様です。最後の方にはブースに人がいましたので、資料をいただきました。特にここでは、GPD Win という端末を初めて見てもととは Windows 機らしいのですが、Linux が動いていて感動しました。

## 2.2 ブースを見て回って思ったこと

今回お話が聞けなかったブースが何個かありましたので、それについては少し残念でした。お話を伺いたかったブースと事前に調べた時に気になったブースをここに記述したいと思います。

### 1. 日本ムードル協会

e-ラーニングのプラットフォームということで少し気になっていました。1人しか人がいなくて聞きに行くといつも対応されていて聞けませんでした。並べばよかったのかもしれませんが、そんな雰囲気でもなく、他に回って見て話を聞くことを優先しました。個人的に導入したり、勉強すればよいかと自分で納得した次第です。

### 2. AutomaticAIWolfCompetitionServer

人工知能で人狼をするという前振りがあったので、どんなものか見てみたかったのですが、机があるだけで人も何もなかったです。もしかしたら、セミナーに登壇されていたのかもしれませんが。

### 3. Japanese Raspberry Pi User Group

Pi-Top という RaspberryPi の展示をしていました。なんか話を聞ける雰囲気でもなく、自分もそこまででもなかったのも、まいったということで。

その他感じることといえば、なんとなく RaspberryPi を使われている方が多かったかなあという印象を受けました。それだけ RaspberryPi がより身近になってきているのかもしれませんが。

## 2.3 参加して導入してみようと思ったもの

- Vuls
- Pulsar
- PostgreSQL
- moodle

### 3 まとめ

参加してみて思ったのは、やはりこういうイベントには参加したほうが技術者としての自分が目覚めるような気がしてなんだかいいと思いました。昔のあの感覚がその会場にはあって、そこに引っ張ってもらえるような気がします。最近はずっと技術者としての顔が徐々に薄れてきていたので、これを機会に技術者として切磋琢磨して自分の腕を磨いていきたいなあと思いました。